

令和 2 年 9 月 23 日

本学の学費に関する考え方について

東北医科薬科大学

一向に収束の気配を見せない新型コロナウイルス感染症禍が、学生の皆さん、保護者の皆様の日々の生活にさまざまな形で影響を及ぼしていることと思われまます。改めて心よりお見舞い申し上げます。

本学は、感染拡大防止のため前期授業において開始時期を延期し、かつ、インターネットを介した遠隔授業を実施いたしました。基本的には通常の教室で行っている内容を、その質や量を維持しながら、インターネットを介したオンライン上で実施するという考え方です。後期におきましても、前期と同様に遠隔授業を中心として実施せざるを得ない状況ですが、一部の科目（実習等）については、対面での実施を開始しております。

学生の皆さんの中には、不安や困難を抱えながら授業に参加している方もいると思います。

また、学生の一部の方から、こうした状況を背景として学費の減額及び返還を求める声が挙がっています。そこで、本学の学費の考え方についてお伝えいたします。

本学では、学生の在学の対価として徴収している費用を総称して学費と呼んでいます。学費は、授業料、教育充実費（医学部）、施設設備費等から構成され、入学時に別途納入していただいている入学金とともに、在学期間中における支払総額と各年度における支払額を明示しています。この学費は、入学から卒業までの6年間（薬学部生命薬科学科は、4年間）で学位を授与するための教育に必要な費用の総額として設定されています。したがって、各年の学費はこの費用総額を年数で等分したものであることから、たとえ、今回のような「緊急事態」によって授業の方法や開始時期が変更になったとしても、減額できる性格のものではないと考えております。

前期授業の開始が遅れ、また、授業形態が対面から遠隔に変更になったことは事実です。しかし、誰も想定できなかった「緊急事態」の中では、学生・教職員の健康と安全を守りながら教育を継続する方策としては、遠隔授業以外の選択はなかったと考えています。また、後期授業につきましても、新型コロナウイルス感染拡大が続いていることから、これまで以上に学生の感染防止・安全確保に配慮しつつ前期と同様に遠隔授業を中心として実施していますが、一部の科目（実習等）については、対面での実施しております。

大学は唯一実行可能な選択肢であった遠隔授業の質向上のために、技術上・教授法上の努力を日々続けております。授業については、パワーポイントをベースに作成した動画や従来形式の授業を録画したものをオンデマンドで配信する形と、リアルタイムかつ双方向授業で行う「Zoom会議システム」を使用する2種類で実施しています。また、授業以外の時間に学生の相談に乗る仕組みも導入しています。授業も通常と同じ授業時間数を確保しており、シラバスに記載された授業の到達目標を達成するよう努力しているところです。職員もその多くが、慣れない遠隔授業の実施に加えて、今回の新型コロナウイルス感染症対策にかかわる学生・教員の支援業務に必死に取り組んでいるところです。

例年以上の準備及び業務を必要とする、このような授業及びその支援を現在の状況の中で行うことが可能なのは、例年通りの授業料を納入していただいているからに他なりません。

次に、施設設備費ですが、「施設設備費」は、単なる利用料としての経費でなく私立大学の教育研究環境の充実に向けて、キャンパスや設備の維持、管理等に当てられております。

施設設備費についても、授業料と同様に6年間(薬学部生命薬科学科は、4年間)を前提とした総額を分割して納入して頂いています。施設設備費が定額となっているのは、個々の学生の使用頻度や使用量によって納入額を変えてしまうと、自由に利用することができなくなり、自由な学修ができないからです。また、本学の過去の卒業生の皆さんが納入してきた施設設備費を基金として、現在のキャンパスにおける校地校舎が整備されていることから、今後継続的に環境を維持していくためには、例年どおりの施設設備費を納入していただく必要がございます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が、従来の大学のあり方を一変させ、学生の皆さんが大きな不安を抱えておられることは、よく理解しております。おそらく、今回の感染症の終息後には、これまでにない規模の社会変動が訪れると考えています。本学は、学生の皆さんの健康と安全の確保を最優先に考えたうえで、あらゆる手段を動員して教育研究を継続しながら努力しているところでございます。

4月以来のキャンパス入構制限が長期化し、キャンパスにおいて学生と教職員が集い、語らい、学び合う機会を設けられずにいることに、教職員一同、たいへん寂しく感じております。学生の皆さんには大変なご不便をおかけしておりますが、何卒ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。